

## 第1 公共用水域の水質調査結果

### 1 調査期間

平成16年4月から平成17年3月まで

### 2 調査機関

愛知県、国土交通省、名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、春日井市、豊田市、名古屋港管理組合

### 3 調査地点数

区分	河川	湖沼	海域	計
健康項目	92	2	25	119
生活環境項目	106	2	39	147

(注) 健康項目の調査地点は、すべて生活環境項目の調査地点に含まれる。

### 4 健康項目について

人の健康の保護に関する環境基準が定められているカドミウム、鉛等「健康項目」26項目について、119地点で延べ8,362検体の調査を実施した。

その結果、118地点ではすべての調査項目について環境基準を達成したが、名古屋市内水域の荒子川で1,2-ジクロロエタンが環境基準を達成しなかった。

水域区分	水域名	調査地点	項目	年間平均値	環境基準値
名古屋市内水域	荒子川	荒子川ポンプ所	1,2-ジクロロエタン	0.0055mg/l	0.004mg/l 以下

### 5 生活環境項目について

#### (1) 環境基準の達成率及び適合率

生活環境の保全に関する環境基準が定められている「生活環境項目」については、河川では代表的指標であるBOD(生物化学的酸素要求量)で、湖沼では代表的指標であるCOD(化学的酸素要求量)で、海域では代表的指標であるCOD、全窒素及び全燐でみると次のとおりである。

環境基準類型指定水域の環境基準達成状況の判定は、BOD(河川)及びCOD(湖沼、海域)については75%水質値により行い、水域内のすべての環境基準地点においてその値が適合しているとき達成とした。また、全窒素、全燐(海域)については、類型指定水域内の各環境基準地点における表層の年間平均値を平均した値が適合しているとき達成とした。

#### ア 河川

環境基準の類型指定がされている38河川49水域のうち、16年度は33河川44水域で環境基準を達成した(達成率90%)。

達成状況を河川の規模別に見ると、16年度は前年度と同様に県内の4大川である木曾川、庄内川、矢作川及び豊川では環境基準を達成し、中小河川では、前年度に環境基準を達成しなかった都市及びその周辺を流れる境川等水域の境川上流、境川下流、猿渡川、高浜川、新川、長田川の5河川6水域で環境基準を達成し、前年度環境基準を達成した豊川等水域の佐奈川の1水域で環境基準を達成しなかった。

河川におけるBODの達成率及び適合率の経年変化（単位％）

年 度	48	58	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
達成率	29	48	55	59	57	64	61	59	64	65	79	77	73	80	69	76	80	90
適合率	55	75	76	78	78	81	80	74	79	81	86	85	85	87	81	86	88	90

(注) 1 達成率 = (達成水域数) / (総水域数) × 100

適合率 = (環境基準に適合した日数) / (総測定日数) × 100

- 2 達成水域 : 同一水域内のすべての環境基準地点において、BOD(COD)に関する75%水質値が環境基準値に適合している水域をいう。
- 3 75%水質値 : 年間n個の日間平均値を小さいものから並べたとき、0.75 × n番目の数値を示す。

イ 湖沼

環境基準の類型指定がされている<sup>あぶらがらみ</sup>油ヶ淵で、CODの環境基準を達成しなかった。

ウ 海域

CODの環境基準については、伊勢湾全体を11水域に分けて環境基準の類型指定がされているが、15年度と同様、環境基準達成水域数は6水域(達成率55%)となった。

また、適合率は63%であった。

海域におけるCODの達成率及び適合率の経年変化（単位％）

年 度	48	58	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
達成率	64	45	55	64	55	55	55	55	64	55	45	45	55	50	60	55	55	55
適合率	81	65	82	83	78	75	68	61	67	61	56	60	60	54	60	66	65	63

全窒素及び全燐については、伊勢湾全体を6水域に分けて環境基準の類型指定がなされている。全窒素については、16年度は前年度環境基準を達成した三河湾(口)及び三河湾(八)で、環境基準を達成しなかった。全燐については、前年度環境基準を達成しなかった伊勢湾(八)及び伊勢湾(二)で環境基準を達成し、前年度環境基準を達成した三河湾(イ)及び三河湾(口)で環境基準を達成しなかった。

この結果、全窒素の環境基準達成水域数は3水域(達成率50%)、全燐の環境基準達成水域数は3水域(達成率50%)であった。

また、海域6水域の全窒素の適合率は52%、全燐の適合率は53%であった。

海域における全窒素及び全燐の達成率及び適合率の経年変化（単位％）

年 度		8	9	10	11	12	13	14	15	16
達成率	全窒素	67	67	50	67	67	67	83	83	50
	全燐	33	17	33	33	50	67	50	50	50
適合率	全窒素	57	44	41	57	50	50	61	65	52
	全燐	38	39	43	41	45	51	48	56	53

(2) 水域別環境基準の達成状況

環境基準の達成状況を水域別にみると次のとおりである。

ア 河川(BOD)

(ア) 木曾川水域

いずれの水域においても環境基準を達成した。

(イ) 庄内川等水域

日光川、新川下流、五条川下流、庄内川中流、庄内川下流及び矢田川下流で環境基準を達成したが、矢田川上流では達成しなかった。

(ウ) 名古屋市内水域

いずれの水域においても環境基準を達成した。

(エ) 境川等水域

境川上流及び境川下流については測定開始以来初めて環境基準を達成した。また、逢妻川上流、逢妻川下流、猿渡川及び阿久比川で環境基準を達成した。油ヶ淵周辺の水域においては、高浜川、新川、長田川及び朝鮮川では環境基準を達成したが、稗田川及び半場川では達成しなかった。

(オ) 矢作川水域

矢作川本川では、いずれの水域においても環境基準を達成した。支派川では巴川、乙川上流、乙川下流、矢作古川、介木川、男川、雨山川及び乙女川下流並びに木瀬川及び犬伏川下流で環境基準を達成したが、鹿乗川では達成しなかった。

(カ) 豊川等水域

豊川上流、豊川中流、豊川下流、宇連川、豊川放水路、音羽川、梅田川及び汐川で環境基準を達成したが、佐奈川では達成しなかった。

(キ) 天竜川水域

大千瀬川で環境基準を達成した。

河川49水域(BOD)の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	14年度	15年度	16年度	水域区分	水域名	類型	14年度	15年度	16年度
木曾川水域	木曾川中流	A				矢作川水域	矢作川上流(1)	AA			
	木曾川下流	A					矢作川上流	A			
庄内川等水域	日光川	E					矢作川下流	B			
	新川下流	E					巴川	A			
	五条川下流	E					乙川上流	A			
	庄内川中流(1)	B					乙川下流	B	×		
	庄内川中流(2)	D					鹿乗川	C	×	×	×
	庄内川下流	D					矢作古川	C			
	矢田川上流	D	×	×	×		介木川	A			
矢田川下流	D				男川		A				
名古屋市内水域	荒子川	E				雨山川及び乙女川下流	A				
	中川運河	E				木瀬川及び犬伏川下流	A				
	堀川	D				豊川等水域	豊川上流	AA			
	山崎川	D					豊川中流	A			
天白川	C	×			豊川下流		B				
境川等水域	境川上流	B	×	×			宇連川	AA			
	境川下流	C	×	×			豊川放水路	C			
	逢妻川上流	D					音羽川	C			
	逢妻川下流	D					佐奈川	D			×
	猿渡川	D	×	×		梅田川	C	×			
	稗田川	C	×	×	×	汐川	E	×			
	高浜川	C		×		天竜川水域	大千瀬川	AA			
	新川	C		×			14年度環境基準達成率：37/49×100=76%				
	長田川	C	×	×		15年度環境基準達成率：39/49×100=80%					
	半場川	C	×	×	×	16年度環境基準達成率：44/49×100=90%					
朝鮮川	C										
阿久比川	C										
類型区分	環境基準値 (BOD 7.5%水質値)					類型区分	環境基準値 (BOD 7.5%水質値)				
AA	1 mg/l 以下					C	5 mg/l 以下				
A	2 mg/l 以下					D	8 mg/l 以下				
B	3 mg/l 以下					E	10 mg/l 以下				

## イ 湖沼（COD）

油ヶ淵で環境基準を達成しなかった。

### 湖沼1水域（COD）の環境基準達成状況

水域名	類型	14年度	15年度	16年度	類型区分	環境基準値（COD75%水質値）
油ヶ淵	B	×	×	×	B	5 mg/l 以下
COD75%水質値(mg/l)		9.5	11	9.7		

## ウ 海域（COD）

### （ア）伊勢湾水域

名古屋港（甲）及び名古屋港（乙）で環境基準を達成したが、常滑地先海域及び沖合部の伊勢湾では達成しなかった。

### （イ）衣浦湾水域

衣浦港及び衣浦港南部で環境基準を達成したが、沖合部の衣浦湾では達成しなかった。

### （ウ）渥美湾水域

蒲郡地先海域及び神野・田原地先海域で環境基準を達成したが、渥美湾（甲）及び渥美湾（乙）では達成しなかった。

### 海域11水域（COD）の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	14年度	15年度	16年度	14年度環境基準達成率：6/11×100=55%
伊勢湾	名古屋港（甲）	C				15年度環境基準達成率：6/11×100=55%
	名古屋港（乙）	B				16年度環境基準達成率：6/11×100=55%
	常滑地先海域	B	×	×	×	類型区分
	伊勢湾	A	×	×	×	環境基準値（COD75%水質値）
衣浦湾	衣浦港	C				A
	衣浦港南部	C				2 mg/l 以下
	衣浦湾	A	×	×	×	B
渥美湾	蒲郡地先海域	C				3 mg/l 以下
	神野・田原地先海域	C				C
	渥美湾（甲）	B	×	×	×	8 mg/l 以下
	渥美湾（乙）	A	×	×	×	

## エ 海域（全窒素）

### （ア）伊勢湾

伊勢湾（イ）及び伊勢湾（ハ）で環境基準を達成したが、伊勢湾（ニ）では達成しなかった。

### （イ）三河湾

三河湾（イ）で環境基準を達成したが、三河湾（ロ）及び三河湾（ハ）では達成しなかった。

### 海域6水域（全窒素）の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	14年度	15年度	16年度	14年度環境基準達成率：5/6×100=83%
伊勢湾	伊勢湾（イ）					15年度環境基準達成率：5/6×100=83%
	伊勢湾（ハ）					16年度環境基準達成率：3/6×100=50%
	伊勢湾（ニ）			×	×	類型区分
三河湾	三河湾（イ）					環境基準値（全窒素平均値）
	三河湾（ロ）				×	0.3 mg/l 以下
	三河湾（ハ）		×		×	0.6 mg/l 以下

オ 海域（全磷）

（ア）伊勢湾

いずれの水域においても環境基準を達成した。

（イ）三河湾

いずれの水域においても環境基準を達成しなかった。

海域6水域（全磷）の環境基準達成状況

水域区分	水域名	類型	14年度	15年度	16年度	14年度環境基準達成率：3/6×100=50%
伊勢湾	伊勢湾（イ）					15年度環境基準達成率：3/6×100=50%
	伊勢湾（ハ）			×		16年度環境基準達成率：3/6×100=50%
	伊勢湾（ニ）		×	×		類型区分 環境基準値（全磷平均値）
三河湾	三河湾（イ）				×	0.03 mg/l 以下
	三河湾（ロ）		×		×	0.05 mg/l 以下
	三河湾（ハ）		×	×	×	0.09 mg/l 以下